

全国にあるスズキの教室のうち、最北端で最東端に位置するのが、佐々木瑞枝先生の教室。移住先の新天地でありながらも、「音に妥協しない教え方」が本物を知る人々の間で話題になり、着実に歩を進めておられる。その中で、子どもさんのご家族への取材も行なわせていただいた。

第一に音。音を追求すると世界が広がる

ピアノ科 佐々木瑞枝先生クラス



教室開設当時のミニコンサート。この時の生徒さんの音の良さに気づかれた村上さんご家族と、今に至るおつきあいが始まった

★45 教室めぐり 北海道

・川上郡弟子屈町川湯駅前 3-6-24
tel.015-486-7888

スズキのピアノ科の土台を築かれた故片岡ハルコ先生のもとに、佐々木瑞枝先生が通い出したのは、3歳の時。松本でピアノ教室を開いていた母親の「片岡先生なら基礎を叩き込んでいただくのに最適」が理由だった。「本当に厳しくて、妥協されない」レッスン後、外に出て泣いたことも。それだけに母親が付きっきりの毎日の練習も厳しさが増していた。

片岡先生のお誘いもあり、参加した米国ペンシルベニア州フィラデルフィアで開催された「ピアノ・コンサート」には、7歳で単独参加。「繰り返しを3回して大失敗」した演奏後、思いもよらぬ盛大な拍手が届いた。日本語でサインをせがまれるなど、強烈な印象

を残したアメリカでのコンサートには、片岡先生のもとを離れる中、学3年の時にも参加している。

高校時代の3年間は、ニュージーランド南島のダニーデンに留学。「これでピアノとは気楽に付き合えるかな」と思ったのも束の間。母親が手配したピアノの先生から習うことに。「それまでの、奏法を見つめていたレッスンから、一気に世界が広がりました。別の角度からのレッスンで、まったく違う雰囲気でした」。ニュージーランドの作曲家の作品を習ったり、コンクールに出場するなど思い出が多い。高校3年の12月に帰国。母親との相談で、国際スズキ・メソッド音楽院を受験することにし、1月～3月までレッスンを受けた白井

文代先生（国際スズキ・メソッド音楽院准教授）の「音が違うこと、弾かれる姿の格も違うこと」に心底感激。ニュージーランドでの大らかさに慣れきっていた五感に、大いにネジが巻かれた。

音楽院のレッスンでは、東誠三先生の「耳で聴いていけば身体は後から付いてくる」との言葉に、深い共鳴を受けた佐々木先生。「いい音を出している時は姿勢も良くなっているし、手の形もいい」と気づく。「いい音を出すためのツールとして、受けた教えを生徒に伝えていきたい」と指導者への思いを募らせた。4年間在籍し、卒業1年半、松本でピアノ教室を開き、活動。両親のかねてからの希望で、北海道の道東に移住したのが3年



国際スズキ・メソッド音楽院の卒業演奏会（2010年3月）。お世話になった先生方や仲間たちと記念撮影



ニュージーランド留学時代。ホームステイ先の皆さんと週末は魚釣りやキャンプを楽しんだ



「違う！」と本当に厳しかった片岡ハルコ先生からは、基礎の基礎をはじめ、多くの薫陶を受けた

前。見ず知らずの新天地での教室開設となった。

7月末、観光地の川湯温泉や硫黄岳近くにある教室を訪ね、お子さん9人のうち、現在7人、近々8人目が教室に通われる予定という村上篤さんご家族を取材した。「以前のピアノ教室と違って、佐々木先生の教室は、生徒さんの音が違いました。帰国子女でヴァイオリンを学んだ妻が、佐々木先生の3人の生徒さんの発表会の音の違いに気づいたのです。音符をなぞるのではなく、きちんと音楽になっていました」。村上さんによるとクラシック音楽を学ぶのは人間教育につながるが、奥様にとつて辛い

思い出があったことも事実。沖縄への1年間転居をきっかけに、それまでの楽しさメインの先生から変更することを検討していた時、新設の佐々木先生の教室が「本物の音楽を教え、人格教育をしている」場面に遭遇。「佐々木先生は、面白い例え話を入れながら、子どもたちの感性に届く話をされるので、子どもたちの音がマジックのように変化します」と絶賛される。佐々木先生が大切にされるのは、やはり音。「いろいろな音が出せると楽しいし、多様性が増し、世界が広がります。全身を使って音の変化を味わう醍醐味を生徒さんに感じてもらいたいと願っている。



佐々木先生（中央）と村上篤さん（左端）ご家族。別の日に残りの3人も通っている



8歳の更さんに「4の指、1の指を丸くしてごらん。空気の入ったボールが跳ねる感じで」



11歳の梨くんに「裝飾音のところ、5回繰り返してみよう。変なのはカウントしないよ」



10歳の結さんに「地に足のついた演奏を。耳で自分の理想の音に近づくように」



15歳の花さんに「休符が身体の中にないとずれるよ。和音はスローにして手の動きを考えて」



佐々木瑞枝先生クラス

北海道